

## 会議録（２月定例会）

会議の名称	令和７年２月 教育委員会議定例会
開催日時	令和７年２月２８日（金） 開会 午後３時３０分 閉会 午後４時２４分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館会議室３
議長氏名	教育長 中村 力
出席委員	五江渕 幸子（教育長職務代理者） 宮内 保行 大澤 修 半田 収
説明者の職・氏名	教育部長 吉田 昌弘 教育部参事兼学校教育課長 福島 真実 教育総務課長 大坂 美智子 学校教育課副参事兼教育センター所長 櫻井 昇一 学校教育アドバイザー 青柳 義久 生涯学習課長 木村 由里子 生涯学習課公民館管理担当課長 山岸 紳樹 スポーツ課長 犬竹 章 図書館長 紫藤 悦子 博物館長 尾崎 泰弘
会議の公開・非公開	公開
傍聴人の有無	なし
書記	教育総務課教育委員担当主幹 島田 智明

## 議題及び議事の概要

議事日程及び主な議題、議事については以下のとおり

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 教育長の報告
- 5 報告
  - (1) 特別支援学級等の新設及び特別支援学級に入級する児童生徒の学校指定に関する基準の改正点について
  - (2) 第23回飯能新緑ツーデーマーチについて
  - (3) 第4次飯能市図書館サービス計画・第4次飯能市こども読書活動推進計画策定のためのアンケート結果について
  - (4) 令和6年度飯能市生涯学習フェスティバルの開催について
- 6 その他
- 7 次回開催について  
3月定例会 令和7年3月21日(金) 午後1時30分
- 8 閉会

#### 4 教育長の報告

別紙資料により、教育長及び各所管課長から報告があった。

##### 【教育長の報告についての質疑、意見及び答弁】

委員	<p>公民館で行われた「紙飛行機大会」は、子どもから大人まで一緒に参加できる事業ということで、とても良いと思いました。ぜひ継続していただきたいと思います。</p> <p>今回の館長会議で、今年度の事業の振り返りを行ったということでしたが、具体的に良かった事業としては、どのような事業があったのでしょうか。</p>
公民館管理 担当課長	<p>公民館全 13 館で、年間 300 を超える事業を実施しておりますが、その中で、親子や子どもを対象とした事業が約 3 割で、大人や高齢者など、どなたでも参加できる事業が 5 割から 6 割となっております。</p> <p>今回の報告のほか、夏休みに実施しました「水辺の生き物観察会」などの子ども体験型の事業は、とても参加者からも好評なため、来年度も地域の方とも話をしながら各館で考えていきたいと思っております。また、今回の報告書にも出ております「終活講座」などは、今まであまり実施されておりましたが、エンディングノートの書き方を学べたり、家族と話をする機会が増えるなど、とても好評で、今回 25 名の参加がありました。今後はこれまでと見方を変えた講座も必要であると考えております。</p>
委員	<p>親子で体験できる事業や自然と触れあえる事業などは、ぜひ続けていただきたいと思います。また、終活講座など、社会のニーズに合った事業を来年も実施していただくようお願いいたします。</p>
教育長	<p>他にございますか。</p>
委員	<p>「図書館のつどい」に参加させていただきました。40 年以上の歴史があるということで、長く続くということには何らかの理由があると感じました。時代にあったもので広く利用者の心をつかみ、更に発展させていただければと思います。</p> <p>講演会終了後の館内巡りにも参加させていただきましたが、</p>

	<p>案内をしてくれたボランティアの方が、とても生き生きと誇らしげに説明をされていて、生きがいとされていることが伝わってきました。そのような場を提供していただいている図書館の温かさを感じました。おすすめの場所や今日の一冊の展示、音楽配信、普段見られない書庫の中まで見させていただき、とても新鮮で、ぜひ多くの人に足を運んでほしいと思いました。授乳室は利用中であつたため見ることはできませんでしたが、幅広い方々が利用しやすい施設であるということを改めて実感いたしました。</p>
委員	<p>私も、「図書館のつどい」に参加させていただきましたが、リールの会の皆様による布芝居は圧巻でした。私も子どもの頃に、あのように読み聞かせをしていただけたら良かったと思いました。引き続き、協働での実施をお願いします。</p> <p>また、講演会に関して、飯能市では、ここで「飯能市手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例」が制定されたところですが、丸山先生を講師に選んだ経緯について教えていただけますでしょうか。</p>
図書館長	<p>図書館では、毎月月末の休館日にミーティングを実施し、事業の日程や講師選定などについて話し合いを行っております。今回の講師については、職員から提案があり、毎月のミーティングの中で協議のうえ決定いたしました。その後、講師ご本人からも快諾いただきましたので、お願いすることになりました。</p>
委員	<p>条例の制定とタイミングがマッチしており、とても良い企画であつたと思います。講師の丸山先生も所沢市出身ということで、先生の小説には「飯能署の刑事」も登場するということなので、ぜひ本を読んでみたいと思いました。</p>
教育長	<p>他にございますか。</p>
委員	<p>博物館では、毎年、「むかしの道具展」を実施していただいておりますが、今年も、見学に来られなかった児童のために体験できる機会を設けていただいたことに感謝いたします。今の</p>

博物館長	<p>保護者は、実際にこのような生活を経験したことがないと思いますので、保護者の方が夢中であつたのではないかと思います。すばらしい企画ですので、ぜひ次年度も継続していただきたいと思います。</p> <p>もし、参加した保護者からの感想などがありましたら、教えてくださいますでしょうか。</p> <p>特に保護者からの感想は伺っておりませんが、近隣市から参加された方で、「自分が住んでいる自治体では石臼体験ができなくなってしまったため飯能市に来ました。」とお話しされていた方はおりました。また、実際に学校で見学に来られた児童で、復習のために参加したという子もおりました。</p> <p>小学生の見学を受け入れる際に、必ず木綿のハンカチを持参するようお願いしておりますが、保護者の中には、木綿のハンカチを使ったことがなく、そもそも木綿のハンカチを知らないという方もいらっしゃるようです。われわれが子どもの頃に体験した生活とは、今は違ってきておりますので、そのギャップを理解しながら学校の児童の体験に対処していく必要があると感じております。</p>
------	---

## 5 報告

### (1) 特別支援学級等の新設及び特別支援学級に入級する児童生徒の学校指定に関する基準の改正点について

資料により、教育部参事兼学校教育課長から報告があつた。

【質疑等なし】

### (2) 第23回飯能新緑ツーデーマーチについて

資料により、スポーツ課長から報告があつた。

【質疑等なし】

### (3) 第4次飯能市図書館サービス計画・第4次飯能市こども読書活動推進計画策定のためのアンケート結果について

資料により、図書館長から報告があつた。

【報告についての質疑、意見及び答弁】

委員	最も衝撃的であつたのは、学校図書館の利用率がとても低いことです。「誘わないと行かない」というところもあるのでは
----	---

	<p>ないかと思いました。中学生が、「他にやることがあるから図書館を利用しない」と回答したことは納得でき、逆に考えると、読書離れを解消するためには、楽しさを味わわせる時間を確保してあげることが必要なのではないかと思いました。</p> <p>また、みどり号の利用が少ないことも衝撃的でした。みどり号の職員の方は、とても良い本を選んで巡回してくれておりますが、みどり号の利用率を上げることが大事であるのか、それとも図書館まで来るための足を確保することが重要であるのか、色々と考えさせられるデータであると思いました。</p> <p>せっかく行った調査でありますので、これをもとに、これからの図書館のあり方や、飯能市全体の読書量を向上するためにどうしたらよいかということを考えていっていただきたいと思いました。</p> <p>以上、感想です。</p>
--	---

(4) 令和6年度飯能市生涯学習フェスティバルの開催について  
資料により、生涯学習課長から報告があった。

【質疑等なし】

## 6 その他

委員から、以下のとおり意見があった。

【委員からの意見】

委員	<p>これからの時期、新任の先生方の研修があると思いますが、新任の先生に対して「私は初めてなので」とあまり言わないように指導していただきたいと思います。保護者には不安を与えるだけになりますし、児童生徒からすると、新任であれベテランであれ、1年間その先生のお世話になることになりますので、先に負の情報を与えないようにしていただきたいと思います。</p>
----	---